



2023年2月13日

各位

会社名 株式会社メタップス  
 代表者名 代表取締役社長 山崎 祐一郎  
 (コード番号: 6172 東証グロース)  
 問合せ先 管理本部長 原 大輔  
 (TEL. 03-5962-6450)

**2022年12月期における連結及び個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ**

当社は、連結・個別業績予想ともに開示しておりませんが、2022年12月期の業績につきまして、前期実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期通期連結業績と前期実績値との差異 (2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前期実績値 (A)	百万円 5,739	百万円 3,298	百万円 3,250	百万円 4,106	百万円 4,054	円 銭 297.13
当期実績値 (B)	5,905	△1,858	△1,835	△1,767	△1,592	△115.92
差異額 (B-A)	166	△5,156	△5,085	△5,873	△5,646	
差異率 (%)	2.9%	—	—	—	—	

(注) 2022年12月期通期連結業績において、Metaps Plus Inc. を非継続事業に分類したため、前期実績値についても同変更を反映した数値を記載しております。

2. 2022年12月期通期個別業績と前期実績値との差異 (2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績値 (A)	百万円 1,287	百万円 △494	百万円 △521	百万円 5,203	円 銭 381.40
当期実績値 (B)	1,050	△437	△287	△277	△20.18
差異額 (B-A)	△237	57	234	△5,480	
差異率 (%)	△18.4	—	—	—	

### 3. 差異の理由

#### (1) 連結業績

売上高は、主力のファイナンス事業及びマーケティング事業が共に堅調に拡大したことで166百万円増加いたしました。営業利益、税引前利益、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益は、子会社である株式会社メタップスペイメントにおける不正アクセスへの対応にかかる費用として2,136百万円を計上したことで大幅な減益となりました。

#### (2) 個別業績

売上高は、ノンコア事業を整理したことで237百万円減少いたしました。営業利益は、コスト削減に伴い、また経常利益は、コスト削減と合わせて為替差益の発生に伴い増益となりました。当期純利益は、前期のような多額の関係会社株式売却益が発生していないため、大幅な減益となりました。

以 上